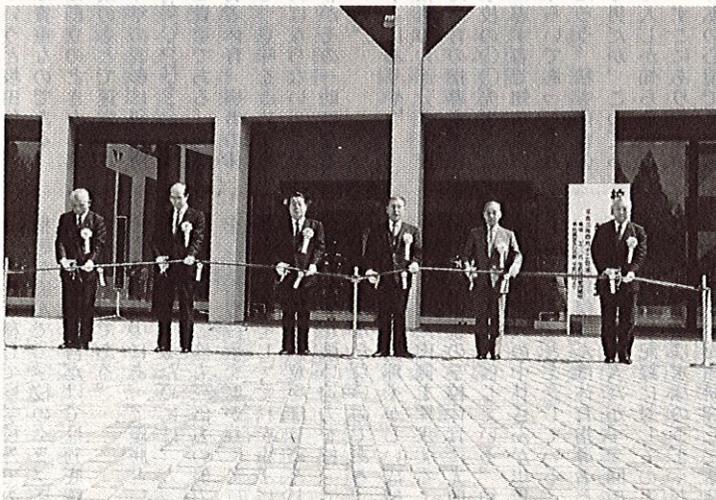
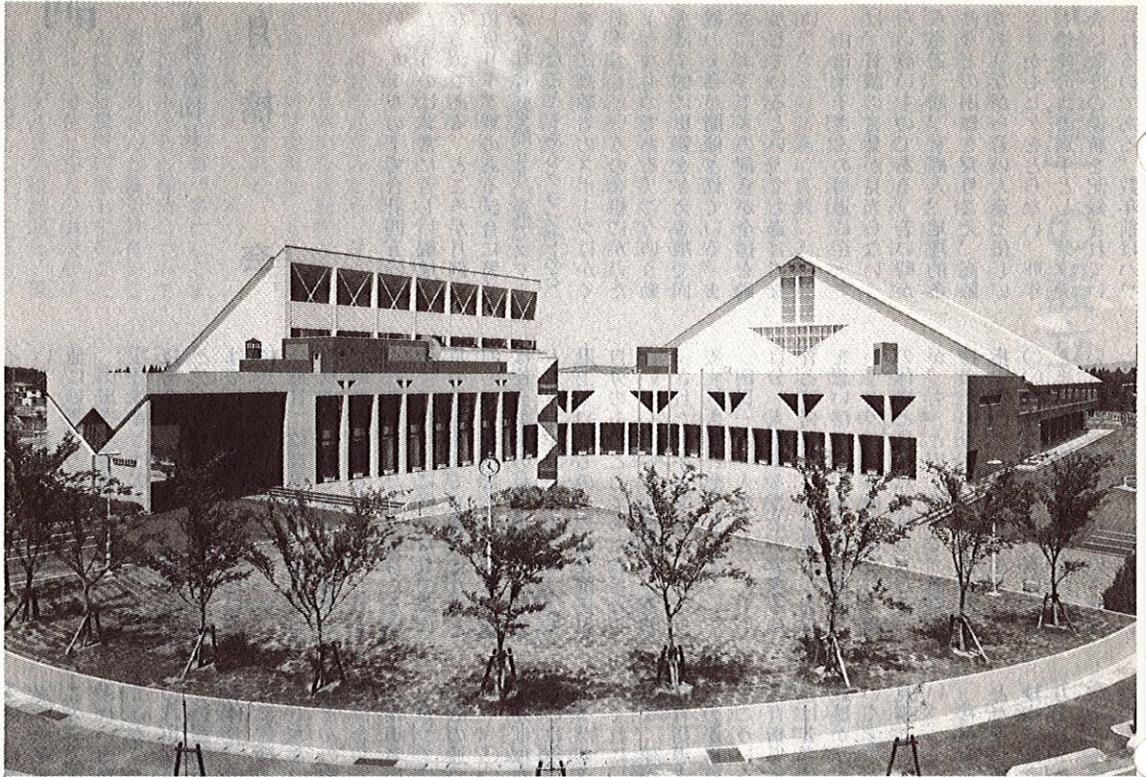


柏崎体育

発行所 柏崎体育団

編集者 佐藤和夫

印刷所 柏崎印刷株式会社



総合体育館完成

四月十二日記念式典

待望久しかった市立総合体育館が完成した。平成二年四月十二日の記念式典に続いて十四日には記念行事として女子バレーボールの日本電気対富士フィルムの試合が開かれ、三千人の市民が一流プレーを楽しんだ。

年頭の詞



柏崎体育団長

月橋 奎

体育団の一年は、新春の集いの席上、体育功労者表彰をもって明ける。本年も一団体四個人の方々の功績を讃え我々のほげみとするのであるが、本年はとくに心をうつものがあるので思いつくままに書いてみたい。

『高齢者体育への道』

柏崎エラーズは高齢者の多いクラブである。八〇歳二人、七〇歳台八人、最低四十五歳である。このクラブは独特のルールを編み出し、県下大会を主催してリードした。また県壮年野球連盟を結成し、そのリーダーとなっている。変ったルールとは出場最低年齢四十二歳、出入り自由であるが、いついかなる時でも九人の合計年齢が四五〇歳以上でなければならぬ。加えて投手は四十九歳以上、三インニングしか投げられない。(つまり七回だと一試合三人の投手が必要ということである) こう

イでの国際大会にも優勝されている。これだけの実績ある人が他にいるだろうか。

山田さんに教えられることは、社会体育とは広く楽しむ方法や技術を教えること、体得することが大切であるとされるが、私はそれと同時に、イヤそれ以上に必要なことは、一芸(一道、一種目)に自己投入できるものを見出すことである。山田さんの場合は弓道であるが、このように身についたものを持たないと、三日坊主に終ったり、若い時の線香花火で高齢者になると何もやらなくなるのである。私は社会体育の最低条件として個人だけでやれるもの一つ。二人以上でやるもの一つを全国民が自分のものとしてもたねばならないとしているが、山田さんが示されたお手本を噛みしめて反省すべきだと思っている。

国民一人一人が、どこでも自分一人で行うことのできる体育とは何かといえど誰もが体操を思い浮べるであろう。体操というラジオ体操のような一連の体操と早合点される人が多いが、もっと広く考えて、健康保持のため考えられた身体運動を指すものとしていただきたい。

〇〇保健法(体操)、真向法などまでその範囲に入れていたでいて結構である。私のいう体操とは体育の基盤である。こういう

う体育観からいうと坂田体育研究所の存在は貴重なのである。この研究所は創立のときから揺ぎない体育観のもとで運営されているが、今年の表彰に研究所の武田理事長がいられることは、この意味から貴重である。高齢者体育、虚弱者体育、病者の体育に体操のもつ意味を改めて考え直さなければならぬが、武田さんの表彰がその一助になるよう念じている。

『指導者いずこにありや』

かつては柏崎の大部分の学校に名の通った体育の指導者がいた。「〇〇学校の〇〇先生」といえば体育に志す者で知らないものは無いらいであつた。ところがどうだろう。私も体育の端くれにいる男だが、このごろはごく僅かの人がしらない。体育指導者いずこにありやといのが率直の私の心境である。

こういう中に小林さんを優秀体育指導者として表彰できることは非常に嬉しいことである。経歴が示すように、この先生のいく学校が強くなるのである。見事というほかに評する言葉がない。

私が改めて言うまでもないことだが、体育指導者には、指導技術、熱意、統率力、人間的魅力などが必要であり、どれ一つ欠いても優秀な成績はあげられないものである。そして現今は、

いくつかの種目では学校外での指導が盛んで、学校のクラブ活動の常識的運営だけでは到底勝味はないのである。

こういう中であつて優勝という成果をあげるためには、人一倍どころか二倍も三倍もの努力をして指導技術を磨かなくてはならない。そしてそれを相手に教えこむには熱意をはじめとして他の条件が強い迫力を持っていないではならないのである。

私は小林さんが輝やかしい成績をあげられた内側を探求することこそ、いまの学校体育に光明を与えるものと信じている。柏崎にもう数人の小林さんが出現して下さることを念じている。

また猪俣さんは体育指導者としても定評ある人だが、今回の表彰は日本新記録に対してのものである。私は水泳のうまくな人が一生けん命研究して水泳部を県大会で優勝させたのを知っている。またバスケットボールを全く知らない人が、部の顧問をやらされてから研究して、その部を無敵に近い所まで引き上げた人も知っている。研究熱心でいる限りそういう事もできる。しかし指導者自身がそれをやる事が出来れば、それに越したことはないのである。猪俣さんの表彰は、その意味で衆を鼓舞するのに大いに価値があると思ひ尊敬の念を禁じ得ないのであ

平成三年 優秀体育人表彰

- 功労賞 柏崎エラーズ
- 感謝状 武田 英三氏
- 指導者賞 中林左知男氏
- スポーツ榮譽賞

猪俣 孝氏

● 特別優秀競技者賞

山田 米子氏

平成三年の優秀体育人被表彰者の選考を行なった。

ソウルオリンピック日本代表のアーチェリー選手、北原京子さんは久しぶりに弓を握ったとはいいながらも、持ち前の感のよさと、蓄積された実力をもとに精進を重ねて、国体の県代表として個人優勝、それがもととなって女子団体三位入賞の原動力となって復活した。

又、高校野球は柏高が久しぶりに決勝進出を果たし、市民を湧かせたが、惜しくも準優勝とはなったものの、本団の受賞は50年の柏高以来のこととなる。

優秀競技者の記録は次号として二月一日(土)に産文に於て表彰式が挙行される。

この選考は昨年十二月七日の

委員会で決定したものであるが、今後の課題となった点は、大会の形態が分散されたことにより優秀競技者以上の受賞基準が甘く判断されている点に集った。今後検討委員会を設置して、努力に報ゆる点と表彰の権威をどのように評価するかが課題とされる。

体育功労賞以下標記の方々への表彰は一月十七日の新春体育懇親会の席上で行われる。

賛助会員に感謝状

十年に亘り本団の選手強化事業のために財政支援をいただいた法人に感謝状を差し上げており、本年は左記の皆様へ新春体育懇親会の席上、御礼を申し上げます。

- 佐藤スポーツ様
- 南弘倫工業所様
- エムディーケー様
- 山崎興業様
- 南高橋節雄商店様
- 柏東会様
- イトーヨーカドー丸大柏崎店様

表彰状

体育功労賞

柏崎エラーズ殿

高齢社会が訪れ高齢者への健康福祉対策が重要視される昨今、貴クラブは国の施策に先んずること三十余年、自らの健康保持の実践のため同好の志相集い昭和三十二年にクラブを結成以来、新潟県老童野球大会、新潟県壮年野球大会を創設して県内に普及、その回数二十七回を数えるに至りました。また新潟県壮年野球連盟の結成のリーダーとなつたら、中越地区のリーグ戦を毎月開催するなど、貴クラブの実践力・組織力・行動力はまさに驚嘆に値するものがあります。またその運営については、42歳以上入会、9人の合計年齢450歳以上、投手は49歳以上、選手交替は自由など全国大会誕生の基礎となったものがいくつもあります。いまや生涯スポーツの実践、自己の健康管理、不断の錬成などが高齢者健康対策として求められておりますが、貴クラブの活動こそその模範であると信じます。本団は永年の活動に敬意を表し体育功労賞を贈り表彰いたします。

平成四年一月十七日

柏崎体育団長 月橋 会

る。不断の精進は口では言い易い。但し実行はそう簡単でないのである。中林さんや猪俣さんを合わせたような人達が五人いてくれたら柏崎の体育はもっと向上するだろうと思う。

柏崎市スポーツ振興審議会開会

柏崎市スポーツ振興審議会の委員に次の方々を選任されました。(五十音順)

- ・任期 自平成3年9月1日 至平成5年8月31日
- 池田 純子(健康クラブ主宰)
- 石井 良男(市役所課長)
- 石橋 敏正(体育団副団長)
- 梅沢 明(市議会議員)
- 岡島 利夫(柏新時報社主幹)
- 北村 英朗(医師会長)
- 金子 錦彰(体指協議会長)
- 小林ミツ子(体育団副団長)
- 小林 雄三(小学校長)
- 近藤 康信(中学校長)
- 月橋 会(体育団長)
- 中村 晃(陸協理事長)
- 藤田 克子(体育団役員)
- 布施 俊雄(地区体協会長)
- 本間 厚幸(市議会議員)



感謝状

武田英三殿

あなたは本市体育のシンボリック的存在である財団法人坂田体育研究所の理事長としてその運営発展に対し不断の努力をされておられます。同研究所がますます発展向上されているのは、あなたのお力によるところ極めて大きなものがあります。

又あなたはその間、自らの健康保持のため毎朝の練養体操を欠すことなく実行され、高年齢社会を迎えて自分の健康は自分で守ることへの実践者としても他の範となるものであります。

本団はあなたの庶民体育の振興に寄せられるご努力に対し、深甚なる敬意を表し感謝状を贈り表彰いたします。

平成四年一月十七日

柏崎体育団長 月橋 宏

体育団専門部に女性の 体育スポーツ振興部会設置

柏崎体育団ではその機構の中に、特設専門部として「女性の体育・スポーツ振興部」を設置することになり、平成3年11月14日、その発会式を行った。

ここ数年來、当市でも女性のスポーツ人口はとみに増加している。しかしその反面、競技成績はやや低下の傾向を示している。また、女性のスポーツ人口や活動場所は市内中心部に片寄りがある傾向も見られる。

一方高齢者人口の増大、便利で豊かな生活がもたらした運動不足や栄養過多からくる肥満、成人病の増加、複雑な社会構造、人間関係が生み出したさまざまなストレスの増加など、これら

の解消のために誰もが運動の必要性を切実に求めている時代でもある。

これらの課題を踏まえた上で、女性の特性や女性を取り巻く環境に目を向け、女性ならではの発想を大切にしながら、その振興のために地道に著実に取り組んでいきたいと考え、今、その一歩を踏み出した所である。

ハ具体的方策

一、競技力の向上をはかるために

二、人材バンクの設立

・実力ある指導者の発掘とその養成

・指導者の派遣、活用の方法の検討

◎各種スポーツ団体の相互交流や研修会の開催

二、地域での活動の活性化をはかるために

◎コミュニティ活動と地区体協との連携をはかる

◎各地区に女性体育指導員を配置するよう要請する

◎市民運動会(平成5年)に軽体操などの発表の場を設ける

ことにより、各地区での女性の運動参加への意欲を高め、その輪を広げる。

三、アンケート等により、女性の体育、スポーツ活動への意識を知る。

四、女性の手による大会の開催

ハ部会メンバー

部長 藤田克子
副部長 小林ミツ子 渡辺郁
部員 池田純子 石橋多計見
北原京子 小林良子
齊藤昌子 田村裕子
武藤治枝 穂苅五十鈴
若月キヨ

体育管理公社
今井礼子 大矢敦子
柄沢直子 広川美代子
市教育委員会
多田厚子

本市においては現在、女性がその居住する地域で継続的にスポーツや体操などに取り組める地域は25地区中わずか8地区に過ぎない。また、体育指導委員は59名の中に女性はわずか6名といった淋しさである。

幼児から高齢者まで、柏崎市の女性の一人でも多くに、体育、スポーツの持つ楽しさを体験してもらいたい。そして技術向上の喜びや仲間と交じわる楽しさなどを味わえるような活動場面をより多く設定することが、この部会に課せられた務めであると考えている。

各方面からの暖いご支援とご指導を要望してやみません。

部長 藤田克子記





優秀指導者賞

表彰状

中林左知男殿

あなたは昭和57年から市立第三中学校及び第二中学校に奉職され陸上競技を指導し、県大会、北信越大会、全国大会に大きな成果をあげられました。即ち北信越大会では男女総合優勝をもたらしたほか、優勝、入賞者多数を出すなど幾多の優秀選手を育成されて来られました。

このことは、あなたが県中学校陸上競技強化副部長として常に全国に目を向けての高い指導理念と熱意溢れる技術によるものであります。

本団はあなたのこれまでの選手育成の功績に対し、又今後の益々の御精進を念じここに優秀指導者賞を贈り表彰いたします。

平成四年一月十七日

柏崎体育団長 月橋 会



スポーツ栄誉賞

表彰状

猪俣 孝殿

・宮崎国際第12回全日本マスターズ陸上競技選手権大会 M60・三〇〇米障害競走 第2位・52秒64(日本新記録)

あなたは平成三年宮崎県で開催の大会で標記の成績を挙げられました。あなたはこれまでも陸上競技、軟式庭球、スキートの競技者、指導者として常にトップレベルにあらわれ、優秀競技者の育成、市民スポーツの普及に尽力してこられました。

そうゆう中に今回の快挙が生れたということは敬服のほかありません。本団はあなたが今後さらに本県、本市の体育・スポーツの振興にも寄与されんことを念じ、ここにスポーツ栄誉賞を贈り表彰いたします。

平成四年一月十七日

柏崎体育団長 月橋 会

あしあと

(一九九〇年) 12・17 月橋団長の文部大臣章受賞祝賀会

(一九九一年)

1・1 第60回元朝体操会

15 中越スポーツハウス無料開放の日

18 新春体育懇親会

23 体育団の意見、要望に対する教育委員会の回答を得る

28 三役会議

29 ソ連沿海州野球連盟代表五名来柏。交流についての意見交換会

2 優秀体育人表彰式

12 三役会議

17 市民スキー大会

3 春の市民スポーツ大会

13 第1回体育振興懇談会

17 婦人バレーボールのつどい

21 第3回小学生卓球大会

27 三役会議

7 市民米山登山

12 市総合体育館竣工式

30 第2回体育振興懇談会

19 市民健康ウォーク

22 常任理事会、理事会

23 第3回体育振興懇談会

26 第3回市民ソフトボール大会

(六頁下段へ)

「選手強化基金」の設立を図る

本団は旧臘十二月七日に市役所分館で委員会(総会)を開催した。この会議で注目を集めたのが「選手強化基金」の設立であった。本団はこれまでも選手強化のために毎年百三十万から百五十万円の強化費を計上して来たが、これは予算総額の23%と26%とほぼ1/4をしめている。

この金額は、毎年賛助会員として財政援助をいただく市内企業各社からの会費を主力に、体育施設に設置している自動販売機の収益をあてて来た。

このたび加盟各団体の選手強化事業計画を集約した段階での希望金額は八百万円を超えた。この額は、強化合宿などの費用については宿泊、交通量の1/2は自己負担させた上での額でもあり、より充実した強化事業を計画的継続的に実現させるには、どうしても安定した額の確保を図る必要があるとの判断から、なんとか「選手強化基金」を造成したいとの強い希望からの話し合いであった。

この基金を委員会に提案する前に、三役会議、常任理事会、理事会でも幾度か検討しており、考えるは易くも実行には大変な努力と各方面からの絶大なご支

援とご理解が必要であることの認識から、中々各団体としても取組みに不安と責任を感じ、進み出すことへの意志統一には難行した。

しかし、団長、副団長としては、今この問題に真剣にとり組まなければ、体育団というよりも、柏崎市の体育、スポーツ振興の将来に大きな渦こんを残す結果になりかねないとの決意に對して、各団体も骨身を削っても取組む決意で、総会で確認、承認された。

役員を増員

(研究委員会メンバー)

へのお願いをした。

・研究委員会のメンバーについても検討し、これまでの総務委員と新たに委嘱した理事の方々の中から次の皆さんを選任して、新年からの研究会発足にそなえた。

- ・ 団長 月橋 宏
- ・ 副団長 石橋敏正、樽栄一、高橋保、小林ミツ子、渡辺郁
- ・ 監事 尾崎 靖
- ・ 理事長 佐藤和夫
- ・ 常任理事 牧口清八郎、小林久幸、柴野陽一郎、植木正一、飛鳥井勲、小熊忠良、久保田正満、今井元紀
- ・ 理事 矢口政郎、金子幸一、野崎信治

基金・女性体育へ対応

今年度の体育団は、ある意味で非常に苦しい面がいくつかあった。一つは体育施設の公社委託による利用内容への新たな対応。それに伴う体育課の機構改革と体育団事務局体制の変化、又新たな組織づくりのために、女性の体育、スポーツ振興部会の設立、「基金の造成」への取組みがあった。

そのため役員を増員をするにとし、団長推せん理事の数をこれまでの10人を15人に内規の変更を行なった。

又、常任理事も5人増して15人に強化した。(別記名簿)

・ 新任理事(五十音順)

- 石橋多計見(主婦・美容師、テニス指導者)
- 犬井 政栄(犬井医院・スポーツドクター、卓球連盟会長)
- 今井 元紀(今井司法書士事務所・市議会議員、陸上競技)
- 久保田正満(イツミ総業、外洋ヨットクラブ)
- 曾田 恒(曾田医院・スポーツドクター、ラグビーフットボール協会理事長)
- 穂刈五十鈴(教師・体操、柏崎商業高等学校)
- 飛鳥井 勲(獵友会会長)
- 今井 元紀(学識)
- 小熊 忠良(〃)
- 久保田正満(〃)
- 藤田 克子(〃)

編集後記

いつもながら団長の挨拶と表彰で機関紙発行はお茶をにこしてしまいました。

今年は役員改選です。能力も意欲も豊かな編集長の出現に期待しております。(佐藤)

- 10・8 常任理事会
- 10・10 スポーツに親しむ日
- 16・10 第3回市民ワンバウンドバレーボール大会
- 16 総務部会
- 17 女性の体育スポーツ振興部準備会
- 23 第8回体育振興懇談会
- 27 秋の市民スポーツ大会
- 11・10 市民ソフトバレーボール大会
- 14 女性の体育スポーツ振興部発会式
- 23 第19回中越スポーツハウス室内水泳大会(中止)
- 26 第9回体育振興懇談会
- 28 三役会議
- 28 理事会
- 12・7 委員会
- 10 広報部会
- 11 北陸バススケ反省会
- 12 総務部会
- 15 県体協コーチャミット参加(近藤・藤田出席)
- 17 三役会議
- 25 第10回体育振興懇談会

平成3年度・体育団賛助会員御芳名 (順不同)

- 新潟ウオシントン(株)柏崎工場
- 日本メッキ工業(株)
- (株)リケン
- (株)植木組
- 理研鑄造(株)
- (株)西川鉄工所
- 理研機械(株)
- (株)最上屋
- (株)北野屋
- (株)小林文英堂
- 柏崎シルバー精工(株)
- 中村石油(株)
- (株)高橋商店
- 大和商事(株)
- 藤村ヒューム管(株)
- 三国コカコーラ・ポトリング(株)
- 明治乳業(株)新潟工場
- 富士産業(株)
- 柏崎青果(株)
- (株)柏崎魚市場
- 日本通運(株)柏崎支店
- 日本石油加工(株)柏崎工場
- 八幡開発(株)
- 東北工業(株)
- 柏崎信用金庫
- (有)柏崎仕出しセンター
- (株)北越銀行柏崎支店
- (株)吉田鉄工所
- (株)近藤製作所
- (株)春口鉄工所
- (株)酒井鉄工所
- 橋崎工業(株)
- 小松エラスト
- (株)内田製作所
- (有)三井田自動車修理工場
- (株)名塚組
- (株)朝日木材
- (株)ブルボン
- (株)阿部建設
- 柏崎市ハイヤー協会
- (株)石橋組
- (有)天屋旅館
- (株)登久満
- 新潟日本電気(株)
- (株)研精舎柏崎工場
- (株)加藤スプリング製作所
- 東京電力(株)
- 柏崎刈羽原子力発電所
- 柏崎運送(株)
- (有)三秀社
- (有)小山電機工業所
- 大和運送建設(株)
- (株)キムラ・テクニクス
- (株)小林組
- 帝国石油(株)柏崎鋳場
- (株)旅館大家
- (株)明美堂
- シモダ産業(株)
- 原酒造(株)
- (株)金井建設
- (株)仁木酒店
- 日新設備工業(株)
- (株)木村工業
- (有)熊本紙器工業所
- 東北電力(株)
- (有)山梅
- 中野運動具店
- 青山工芸
- (株)小田
- (株)筒米谷製作所
- ニイガタ機工(株)
- (株)矢鳥鋳工所
- (株)大島鉄工所
- (株)ティクス柏崎工場
- (有)宮田才吉商店
- (株)阿部製作所
- 藤林コンクリート工業(株)
- 石高建設(株)
- 関柳コンクリート工業(株)
- (株)割烹ささ川
- 柏崎印刷(株)
- (株)東山工務店
- 水野紀一
- 丸高建設(株)
- (有)中沢製材所
- (株)中沢建設
- 村田建設(株)
- 関病院
- (株)高伝商店
- 丸万電機(株)
- (有)柳製缶所
- 柏崎製氷(株)
- (株)アークベル柏崎支社
- (有)信工社
- (有)共和印刷
- 佐藤スポーツ
- イトーヨーカドー丸大柏崎店
- ナルスショッピングセンター
- (有)弘倫工業所
- (株)エムディケイ
- 山崎興業
- (有)高橋節雄商店
- 柏東会
- 小山タイヤ商会
- 新越測量(株)
- (株)ナルサワコンサルタント
- 柏崎支店
- 大原運動用品(株)
- (株)伊山組
- 柏陽鋼機(株)
- 黒金工業(株)
- (株)アオキ住建
- 松島
- 柏崎電工(株)
- 濱海津塗装工業所
- (株)ユア・テック
- (株)理研柏崎工作所
- (有)おくい
- (株)柏崎生コン
- (株)竹内電設
- 柏陽ガス水道工業所
- 臨海工業協同組合
- 久松
- (有)岬館
- (株)上洲屋
- (株)スイミングアカデミー柏崎新華
- (株)柏崎カメラセンター
- 鹿島建設(株)
- 柏新時報社
- 高木医院
- 中村建設
- 丸山商店
- 石塚組
- (株)イツミ総業
- 北越空調(株)
- ハタフオート
- 米山観光(株)
- ニツカイ水産(株)
- カネ政
- スポーツショップデンバー
- (株)聡越産業
- (有)黒川仏壇
- 広川屋
- オルガノ(株)
- (株)ナガイ
- (株)吉村鉄工所
- 高橋熱処理
- 柏崎ハーネス(株)
- (有)創風システム
- (株)柏崎情報開発センター
- 東信システムハウス(株)
- (株)アドバンス・コンピュータ
- タクニクス柏崎事業所
- 佐藤塗料(株)
- 村田石油店
- (有)南波製作所
- アピアインドアテニススクール
- (株)クラウン宝石
- 丸山酒店
- 小林住設
- (株)花田屋
- 川口ポンプ
- 柏崎市農業協同組合
- (株)光商事柏崎支店
- (株)電植センター柏崎事業部
- 株オーク
- 三石情報システム(株)
- 日本エスベック(株)
- 日本マネージメントアカデミー
- 日本構研システム

◎各社の変わらぬ御支援に
厚く御礼申し上げます。

